

スレッシュールド IMT

【形状・構造及び原理等】

【形状】



負荷方式: スプリング負荷バルブ調整式
寸法: 約 40Φ×170mm
質量: 約 50g

【動作原理】

スプリングで負荷が調整できるバルブ(抵抗弁)によって、一定圧の吸気抵抗をもたらします。

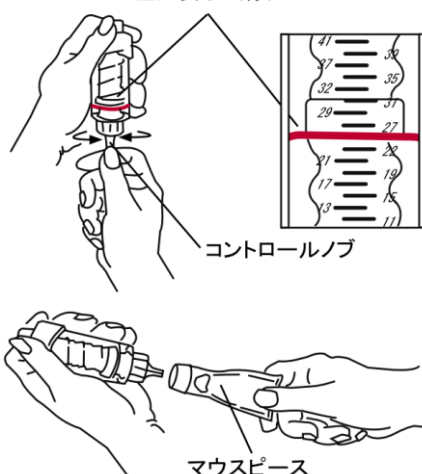
【使用目的又は効果】

本装置は吸気時に抵抗弁によって一定の負荷をあたえ呼吸運動を改善させることを目的とした訓練器です。

【使用方法等】

- 1) コントロールノブを回し、赤い圧力表示の端を主治医の処方した設定に合わせます。効果を高めるために、マウスピースを付けて、回して調節します。数字が大きくなるにつれ、より大きな呼吸努力が必要になります。マウスピースはしっかりと取り付けてください。

圧力表示 (赤)



- 2) 鼻にクリップを付けて、口で呼吸します。
- 3) 唇でマウスピースをしっかりと覆い、深く息を吸い込みます。空気が装置に流れ込むと、バルブが開きます。
- 4) 口から装置を外さずに、呼吸し続けます。



- ・装置を使い始めたばかりの頃は、1 日の訓練時間を 10～15 分程度(または主治医の指定した時間)にとどめておきます。訓練を続けるに従い時間を延長して、毎日 20～30 分の訓練を一度、または 10～15 分の訓練を二度実行します。訓練は、週に最低 5 日間、毎日同じ時間帯に実行してください。
- ・訓練は途切れず持続的に実行することが重要です。訓練日誌に測定値を記録します。

【使用上の注意】

- ・本装置は医師の指示に従ってお使いください。
- ・装置の設定の変更は、主治医が指示した場合に限ります。訓練中や訓練後に極度の疲労や息切れを感じたり、心拍数が大幅に増加した場合は、訓練を中止して主治医にご連絡ください。

医師・療法士の方へ

- ・圧力負荷は、圧力計を使って測定した最大吸気圧(PIMAX)から患者の呼吸筋力を測定して設定します。PIMAX とは、吸気中に発生する陰圧の最大値です。推奨される圧力負荷は患者の PIMAX の 30%です。但し、患者によってはそれよりも低い圧力負荷で訓練を開始する必要があります。患者の吸気筋力が高まるにつれ、圧力負荷を上昇させてください。

**【保管方法及び有効期間等】

耐用期間

1 日 1200 回 (毎分 15 呼吸×20 分×4 回/日) で 5 年間
(自己認証データによる)

【保守・点検に係る事項】

- * 本品は滅菌できないため、1 人の患者のみに使用すること。
- ・使用後に必ず、温かい石鹸水で洗浄します。きれいな水ですべての部品を洗い流します。余分な水分を振り払って自然乾燥させます。
- ・煮沸または加熱はしないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者: チェスト株式会社
TEL: 03-3813-7200

製造業者: Respironics Medical Products (shenzhen) Co., Ltd.
中華人民共和国